



Cerezo
OSAKA

U-14選抜韓国遠征報告



目的

個人・チームとしての現状の立ち位置、力の確認

セレッソ大阪として世界の舞台で勝利を目指す

**※U-15選抜で9年連続で参加している大会の
U-14年代の大会。(U-14年代としては第1回)**

コンセプト

組織（グループ）の中で個人の発揮

素早い切り替え（スプリント）

チャンス・ピンチを相手より先に感じる！

スタッフ

副団長兼コーチ : 佐藤 貴則(西U-15監督)

監督 : 伊藤 尊寛(西U-15コーチ)

コーチ : 高橋 祐太郎(U-15コーチ)

トレーナー : 島 啓祐

メンバー



津守(FP8 GK1)

吉田有志	前田龍大	佐藤瑠威	近藤蔵波
阪井暖	井上宏汰	佐藤光	林真稔 上林豪

西(FP8)

伊達翔天	菅原脩斗	木村滉太	寺木奏人
阪井鷹斗	佐々木斗夢	大橋滉太	坪井大和

和歌山(FP2 GK1)

松本健将	鹿野流星	田村翼
------	------	-----

大会参加チーム



A グループ

KFL U-14 EAST, SEOUL
STANDING TEAM

CEREZO OSAKA U-14 (JAPAN)

KYUNGSHIN MIDDLE SCHOOL U-14

GANGGU MIDDLE SCHOOL U-14

B グループ

KFL U-14 WEST, GYEONGGI
STANDING TEAM

HAJAXS FC (JAPAN)

MOKDONG MIDDLE SCHOOL U-14

Ulsan Haksung MIDDLE
SCHOOL U-14

結果



Cerezo
OSAKA

スケジュール	対戦相手	結果
8/26 TM	ウルチム MIDDLE SCHOOL	2-1 ○
8/27 予選①	KFL(U-14)EAST STANDING TEAM	0-0 △
8/27 予選②	KYUNGSHIN MIDDLE SCHOOL	5-0 ○
8/28 予選③	GANGGU MIDDLE SCHOOL	0-0 △
8/28 準決勝	MOKDONG MIDLLE SCHOOL	4-0 ○
8/29 決勝	KFL(U-14)WEST STANDING TEAM	1-2 ●

成果



- 選抜チームで実施する事での質の向上
- 守⇒攻の切り替えの速さ
(時間をかけずにゴールへ向かう)
- 個人の打開(タレント)

課題



■個人技術(攻守)

シュート(キック)、ヘディング、コンタクトスキル

■対応力(予測・準備)

ロングボール主体のチームなど様々なスタイルへの
対応(個人・チーム)

■個の強さ

(攻守においてコンタクトを受けながらのプレー・メンタル)

総括



U-14年代の活動が少ないなか、普段公式戦に関わりが少ない選手も含め、海外で真剣勝負の場を与えてもらい、また決勝戦というステージで戦えた事は大きな財産になった。

U-15年代でよりタフに、より大人のサッカーへの入り口(戦術)の積み上げをする為に、U-14年代での厳しい状況(環境、対戦相手など)の中でプレーする機会の増加が必要だと感じ、それが個人、チームの成長スピードを加速させるのではないかと感じた。

いつも変わらぬご協力、ご支援ありがとうございます。

**選手、スタッフ共にさらなる成長の為、
日々努力していきますので今後も宜しく
お願い致します。**